

# きのこのこのコンテナ栽培 必要機器と配置例をご紹介します

株式会社 ニッポー

## INDEX

---

- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 01.きのこ栽培に適したコンテナ   | 1   |
| 02.コンテナ栽培に必要な設備・機器 | 2-3 |
| 03.機器の配置例（しいたけ栽培）  | 4-5 |
| 04.機器の配置例（きくらげ栽培）  | 6-8 |

# 01

## きのこ栽培に適したコンテナ

きのこの菌床栽培では、きのこ専用の栽培ハウス（建屋）で栽培する方法とリーファーコンテナ（海上コンテナ）を使用して栽培する方法があります。

### ●リーファーコンテナとは

海上輸送される際に使用されるコンテナのことです。断熱材で覆われており、気密性が高く、一定の温度を保つのに適しています。きのこ栽培におすすめしているものは40フィート（奥行約12メートル）のリーファーコンテナです。



△リーファーコンテナ

栽培ハウスの場合、土地の形状や面積によって配置方法が異なるため、本資料では、**リーファーコンテナで栽培する場合の設置例**をご紹介します。

# 02

## コンテナ栽培に必要な設備・機器

### ◆必要設備 ※サイズ等詳細はメーカーによって異なります

#### ●リーファーコンテナ（40フィートの場合）

- ・ 外寸：12,192mm（長さ）×2,438mm（幅）×2,591mm（高さ）
- ・ 内寸：11,500mm（長さ）×2,280mm（幅）×2,230mm（高さ）
- ・ 重さ：約4.6トン（コンテナのみ）

※アスファルトやコンクリートで舗装し、強固な地盤の上に設置しましょう。

#### ●栽培棚

- ・ 片面タイプ（コンテナの壁側に設置）  
約1500mm（長さ）×約250mm（幅）×1900mm（高さ）
  - ・ 1つの棚につき40個の菌床を置くことができます
- ・ 両面タイプ（コンテナの中央部分に設置）  
約1500mm（長さ）×約500mm（幅）×1900mm（高さ）
  - ・ 1つの棚につき80個の菌床を置くことができます



△しいたけの菌床栽培

# 02

## コンテナ栽培に必要な設備・機器

### ◆必要機器

- ヒートポンプ（3馬力）・・・施設内の温度を適切に保つために冷暖房を行います。
- 湿度調節器・・・施設内の湿度を制御するために使用します。（加湿器と連動し自動制御も可能）
- 加湿器・・・施設内の湿度を90%以上に保ちます。
- 換気扇・・・施設内の二酸化炭素を屋外に排出します。
- CO<sub>2</sub>コントローラ・・・施設内の二酸化炭素濃度を適切に保ちます。
- 散水装置（きくらげ栽培の場合）・・・きくらげの乾燥を防ぐために散水します。

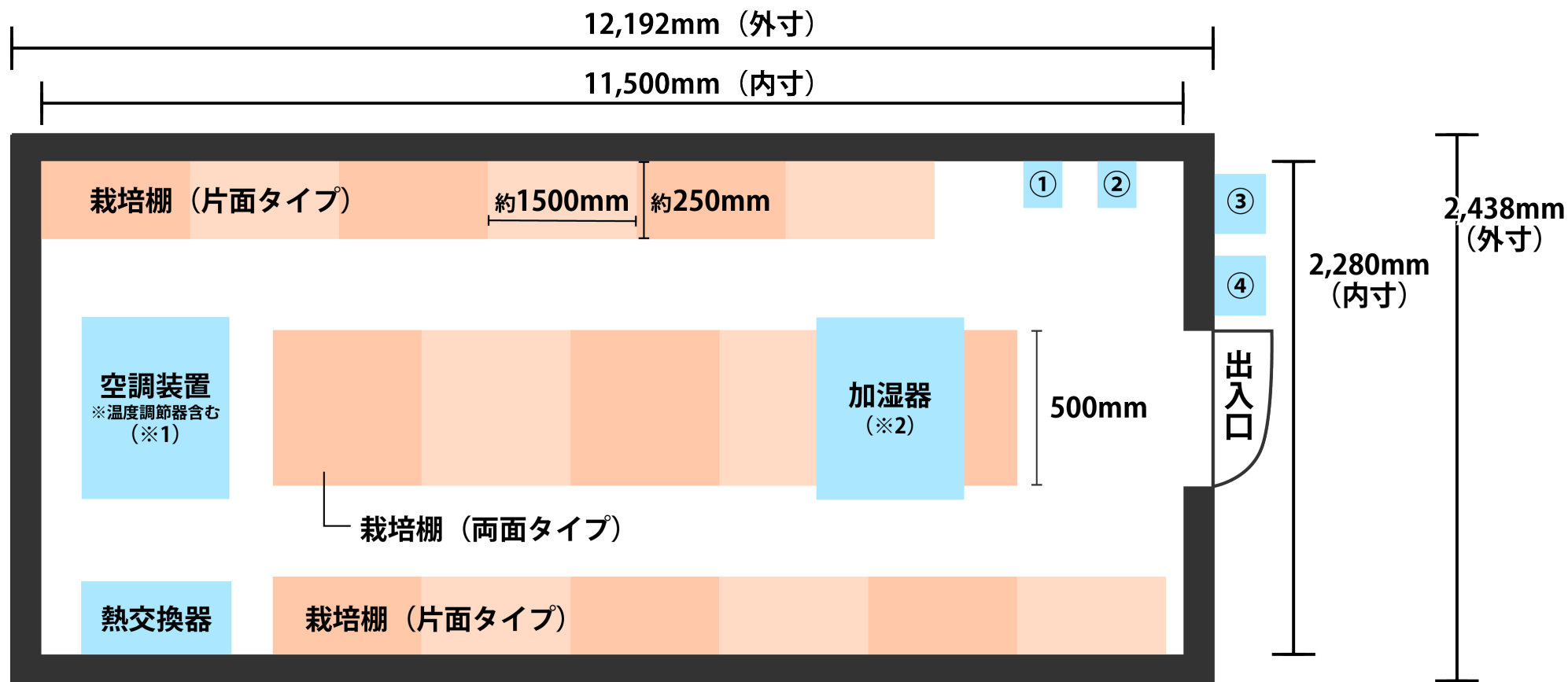
### ◆その他、可能であれば準備したい機器・設備

- 熱交換器・・・施設内外の温度差を最小限にとどめながら、換気をするために使用します。
- 廃床処理機・・・きのこの生産が終わった菌床（廃菌床）を粉碎するために使用します。（※廃菌床は産業廃棄物になるため適切な処理が必要です）
- 環境モニタリングユニット・・・栽培環境のモニタリング・記録するために使用します。環境の変化や異常を把握することができます。

⇒ NEXT：配置例を平面図でご紹介します

# 03

## 機器の配置例 (しいたけ菌床880個の場合)



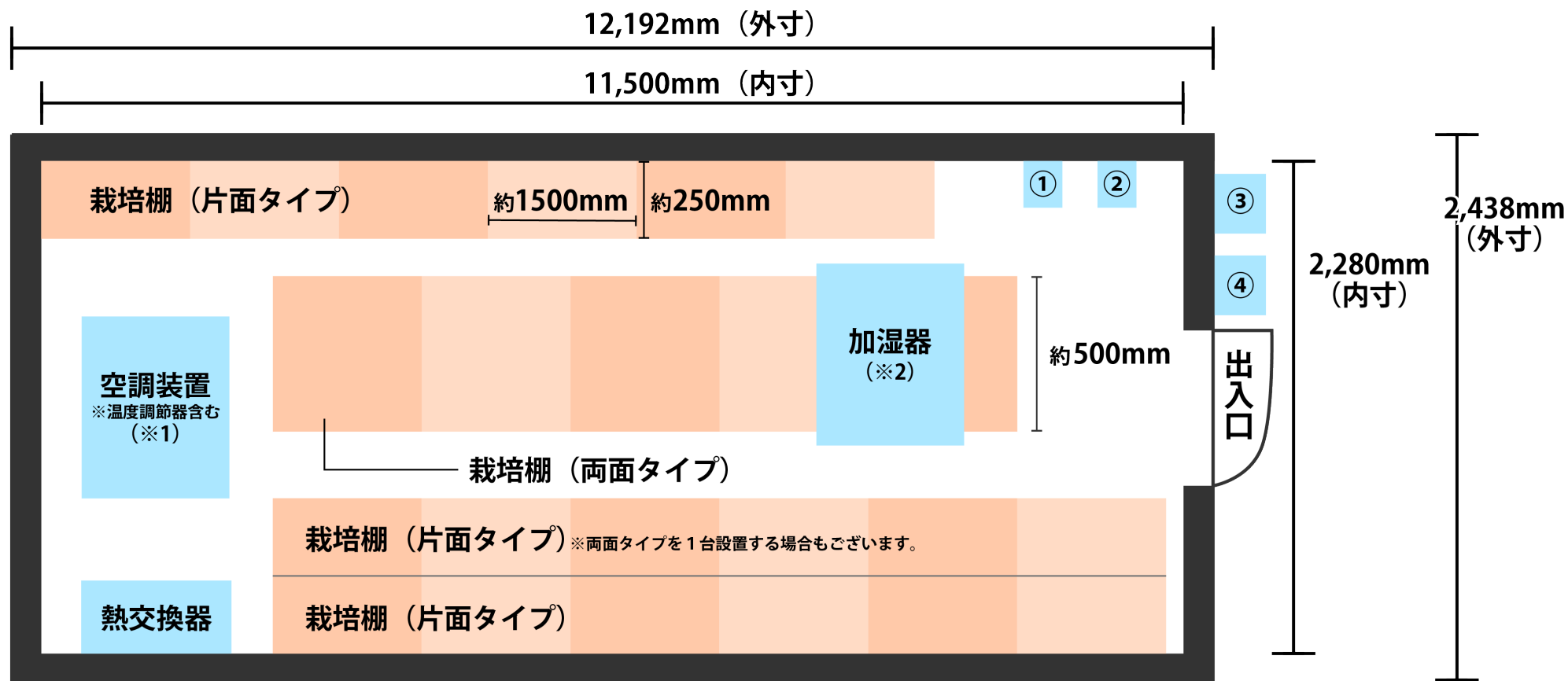
- ①: 湿度センサ      ②: CO<sub>2</sub>センサ      ③: 湿度コントローラ      ④: CO<sub>2</sub>コントローラ

※1 天井から吊り下げる形で設置します。場合により、下からも支える形で設置します。

※2 栽培棚の上部に設置します。場合により、天井からも固定します。

# 03

## 機器の配置例 (しいたけ菌床1,120個の場合)



- ①: 湿度センサ      ②: CO<sub>2</sub>センサ      ③: 湿度コントローラ      ④: CO<sub>2</sub>コントローラ

※1 天井から吊り下げる形で設置します。場合により、下からも支える形で設置します。

※2 栽培棚の上部に設置します。場合により、天井からも固定します。

# 04

## 機器の配置例（きくらげ栽培の場合）

きくらげはしいたけと比べ、多くの水分を必要とします。

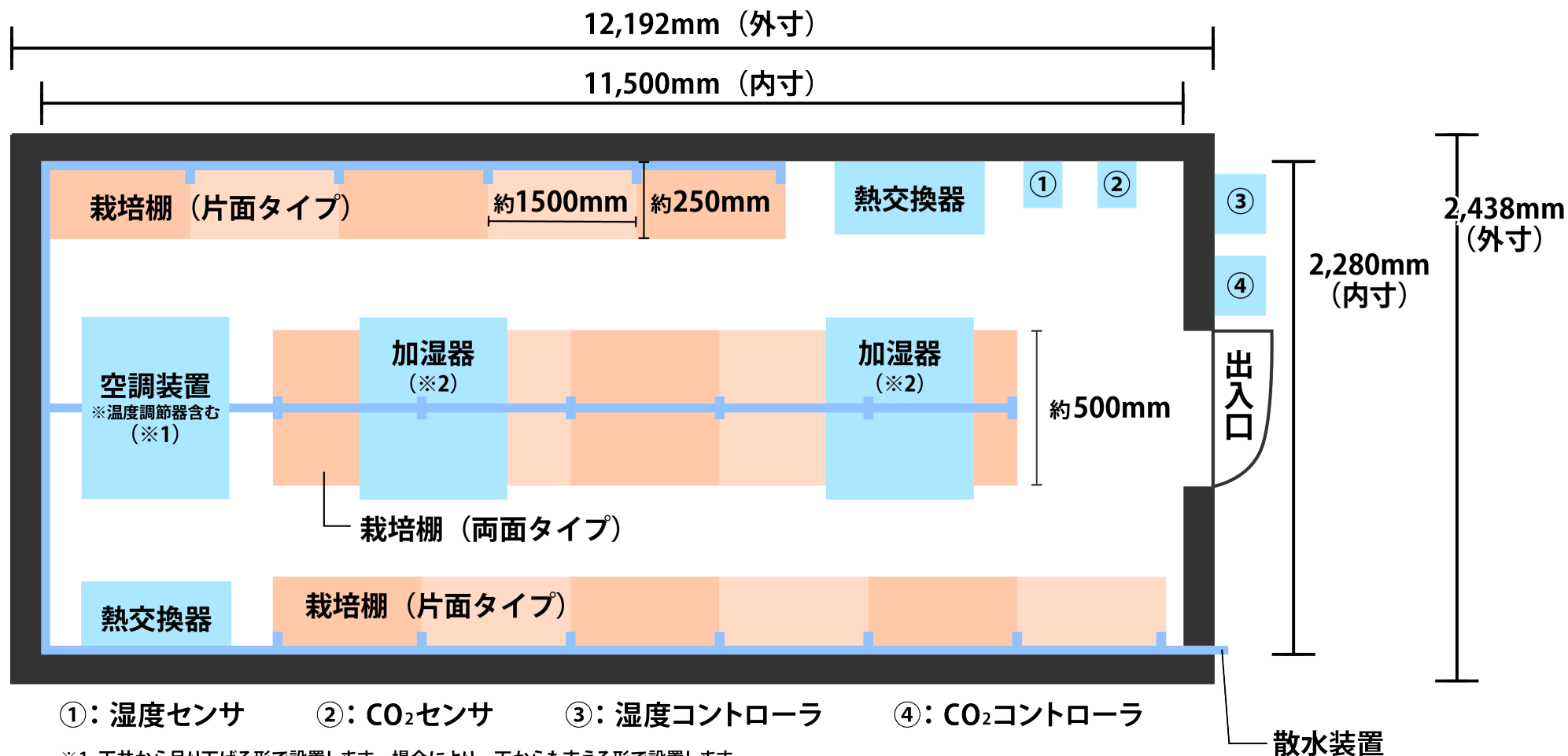
しいたけ栽培の場合、加湿器は1台設置しますが、きくらげ栽培の場合は2台設置することを推奨しています。他にも、散水装置を設置し、定期的に散水を行い乾燥を防ぎます。散水装置は、リーファーコンテナの上部にノズルを設置し、1回あたり約10分間を1日約5～6回噴射します。



▲散水装置

# 04

## 機器の配置例 (きくらげ菌床840個の場合)



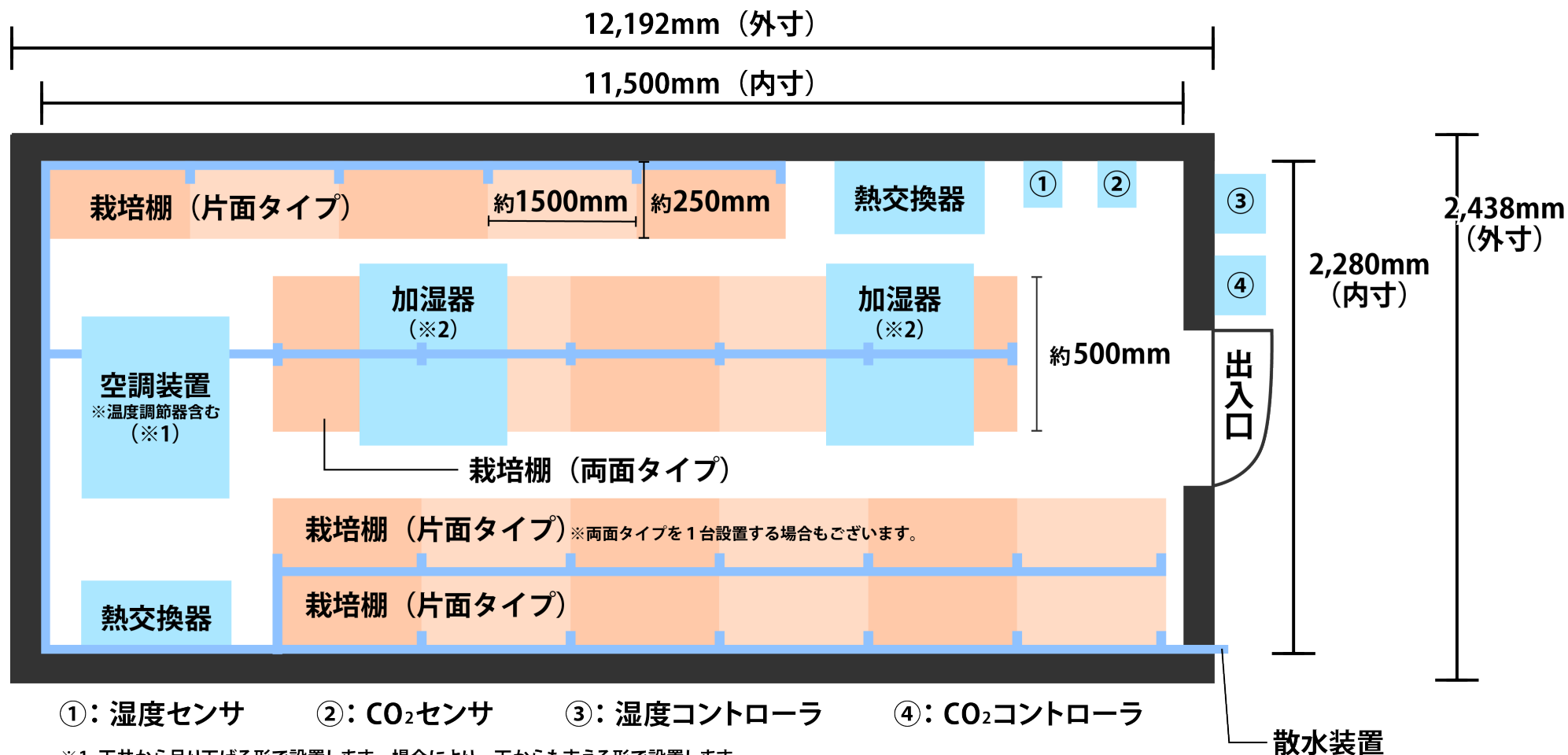
※1 天井から吊り下げる形で設置します。場合により、下からも支える形で設置します。

※2 栽培棚の上部に設置します。場合により、天井からも固定します。



# 04

## 機器の配置例 (きくらげ菌床1,080個の場合)



※1 天井から吊り下げる形で設置します。場合により、下からも支える形で設置します。

※2 栽培棚の上部に設置します。場合により、天井からも固定します。

# お問い合わせ

お読みいただきありがとうございました。  
きのこ栽培に関する疑問やご相談がございましたらお気軽にお問い合わせください。

## お電話でのお問い合わせ



0120-963-166 携帯電話からは 048-255-0066

## メールでのお問い合わせ



info@nippo-co.com

## 受付時間

9:00～17:00（土日祝日を除く）

## ホームページからお問い合わせ



<https://www.nippo-co.com/inquiry/>